

国公立大学入学者選抜関係 統 計 資 料

昭和63年度の国立大学の入学者選抜における主な改正点の趣旨説明

昭和62年度国公(私)立大学入学者選抜実施状況

大学入学状況の推移

共通第1次学力試験志願者・受験者等の推移

昭和63年度の国立大学の入学者選抜における主な改正点の趣旨説明

昭和62年 6月16日

国立大学協会
第二常置委員会
入試改善特別委員会

はじめに

国立大学の入学者選抜についての昭和63年度「実施要領」、「実施日程」、及び「実施細目」は、昭和62年度の実施をふまえた各大学での意見をもとに、その他各方面から寄せられた要望等も出来る限り考慮して作成した。

昭和62年度の実施内容に対する、昭和63年度の主な改正点について、その趣旨を以下に説明する。

Ⅰ 各大学・学部第2次試験への出願期日について

いわゆる「自己採点制度」は、昭和54年度に国立大学の第2次試験の実施期日が一元化されたことと、共通第1次学力試験の実施に伴い、受験生が、それぞれ共通第1次学力試験受験後に行った「自己採点」の得点とその後に大学入試センターから発表される「全国的成績」の分布に関する資料とを照合してから、第2次試験への最終的な出願大学を決定するという内容として採用され、実施されてきたものである。

このことは、昭和53年度までのいわゆる「旧Ⅰ期・Ⅱ期校制」のもとで、国立大学への2回の受験の機会があったものを、昭和54年度から1回の受験となったことに対するいわば「保障措置」として高等学校側から要望されたことに応えて実施されたものであった。

しかしながら、この「自己採点制度」による国立大学への出願について、いわゆる「輪切り現象」と呼ばれる進路選択上の弊害、つまり志願者が「学びたい大学」として大学を選ばず、「入れる大学」を選ぶという傾向があることが、指摘される様になった。

この進路選択上の問題点の改善の為に、昭和62年度は、国立大学の受験機会を複数化し、「自己採点制度」を廃止し、(受験生個人の行う「自己採点」は存続)

第2次試験への出願期間を、共通第1次学力試験実施前の1月12日から19日までとした。

さて、このことについて、昭和62年度の実施をふり返ってみると、志願者が、自分の志を育てるための大学・学部をはっきりとした意志によって選択することとなり、この出願期間の改訂は良かったとする意見と、志願者が自分の学力を充分には確認しないまま出願を行った為に、各大学・学部への出願倍率に異常な偏りを生じ、この為、二段階選抜の第一段階不合格者の数を大きくすることとなったとする意見とが出された。

これらの事柄の分析の上になって、昭和63年度については、共通第1次学力試験実施後の2月1日から10日までを第2次試験の出願期間とすることとした。

この改訂のねらいは、志願者に共通第1次学力試験の自分の成績を確認させた上で、その志を生かせる大学に出願させる、ということにある。

又、いわゆる「偏差値による大学志望決定の傾向」を助長する「自己採点制度」は復活させず、いわゆる「輪切り現象」の解消への努力を引き続き行うこととした。

更に、昭和62年度は8日間であった出願期間を昭和63年度は10日間とし、この間に文部省から出される「各大学入学志願者数状況」の発表回数の増加等を含めて、志願者へ、より詳しい情報を提供することとした。

II 各大学・学部の第2次試験の実施日程のグループ分けとその期日について

昭和62年度は3月1日試験開始の「A日程グループ」と、3月5日(特例4日)試験開始の「B日程グループ」として第2次試験を実施したが、受験生から、「もう少し両日程の間隔をひろげてほしい」という要望の多かったことを考慮して、昭和63年度は、「A日程グループ」は、2月29日又は、3月1日から試験を開始し、「B日程グループ」は3月5日又は6日から試験を開始することとした。

更に、大学外の高等学校等を試験場に借用して試験を実施する大学や、附属病院における診療業務への影響の大きい大学等における事情を考慮し、特別の場合に限って「A日程」については、2月28日から、「B日程」については、3月4日から試験を開始できるものとした。

III 第2次試験への出願におけるいわゆる「A—A出願」又は「B—B出願」の禁止措置について

「国立大学の受験機会の複数化」の基本的考え方になてば、実際には一方しか受験できないのに、出願者数の状況をみた上で、最終的に一方の大学を選ぶ為に、いわゆる「A—A出願」又は、「B—B出願」をすることは本来的な出願方法でないことは自明であるが、昭和62年度については、この様な出願をチェックする方法が充分でなく、且つ又、極くまれに同一試験日程グループ内での二つの大学・学部の受験が可能な場合もあって、『これをさまたげない。』と消極的に重願を認めた。

しかしながら、「実際には1大学・学部しか受験出来ないA—A出願、又はB—B出願者」があることにより「見かけの志願倍率」が高くなった大学・学部があり、この大学・学部で二段階選抜を行った際に、「実際は受験にこない見かけの志願者」が第1段階合格者となることがあり、この為に「本当にその大学を受験したい実際の志願者」が第1段階の不合格者となる場合もあるということが起こったのである。

このことは実施前から十分予測された問題であって、できるだけ「無用のA—A、又はB—B出願をしないように」説明したが、結果として相当数の「A—A、又はB—B出願者」があり、上記の様な弊害も生じたのである。

そこで昭和63年度については、いわゆる「A—A出願」、又は「B—B出願」を禁止して、より多くの志願者に対する受験機会の確保を行おうとするものである。

IV 大学入試センターから提供される「出願状況資料」について

昭和62年度については、『各大学・学部は特に必要があるときに、それぞれの志願者に対して、当該大学の他に「併願する国立大学・学部名」を調査することができる。』としたが、昭和63年度については、『各大学は、適切な合格者数の決定業務に必要があるとき、3月5日以降に大学入試センターへ「出願状況資料」の請求を行うことができる。』とした。

従って、この資料の提供は、受験生個人の合否に用いる為のものではなく、全体としての「適切な合格者数の決定」に用いる為のものである。

以上。

昭和62年度国公（私）立大学入学者選抜実施状況

1 総括表

区 分	入学定員 A	入学志願者数 B	志願倍率 B/A	受験者数 C	合格者数 D	入学者数 E	過△欠員 E-A
国立大学	人 (92,233) 95,266	人 (265,577) 579,345	倍 (2.9) 6.1	人 (253,493) 458,582	人 (100,173) 140,245	人 (92,933) 98,445	人 (700) 3,179
公立大学	人 (10,840) 11,319	人 (77,270) 139,512	倍 (7.1) 12.3	人 (62,753) 89,289	人 (17,583) 21,850	人 (11,598) 12,437	人 (758) 1,118
私立大学 (産業医科)	人 (100) 100	人 (658) 470	倍 (6.6) 4.7	人 (538) 446	人 (107) 128	人 (102) 102	人 (2) 2
合 計	人 (103,173) 106,685	人 (343,503) 719,327	倍 (3.3) 6.7	人 (318,782) 548,317	人 (117,863) 162,221	人 (104,633) 110,984	人 (1,460) 4,299

(注) 1. 東京外国語大学外国語学部日本語学科(入学定員45名)のうち外国人留学生を対象とする30名に係るものを除く(以下、各表において同じ)。
2. 私立大学は産業医科大学のみの数である。
3. () 書きは前年度を示す。

2 特別選抜等の実施状況

(1) 推薦入学

区 分	共通1次 試験を課す ・免除の別	62 年 度				61 年 度			
		実施大学・学部数	入学志願者数	合格者数	入学者数	実施大学・学部数	入学志願者数	合格者数	入学者数
国立大学	課 す	大学 学部 45 83 (21) (10)	人 5,456	人 1,715	人 1,710	大学 学部 42 71 (19) (11)	人 2,086	人 971	人 971
	免 除	21 64	9,021	2,413	2,397	22 55	7,573	2,036	2,024
	計	66 147	14,477	4,128	4,107	64 126	9,659	3,007	2,995
公立大学	課 す	6 7 (4) (2)	153	100	100	7 9 (2) (1)	373	181	178
	免 除	12 21	2,687	788	788	10 14	1,817	543	542
	計	18 28	2,840	888	888	17 23	2,190	724	720
合 計	課 す	51 90 (25) (12)	5,609	1,815	1,810	49 80 (21) (12)	2,459	1,152	1,149
	免 除	33 85	11,708	3,201	3,185	32 69	9,390	2,579	2,566
	計	84 175	17,317	5,016	4,995	81 149	11,849	3,731	3,715

(注) 実施大学・学部数欄の() 書きは、「共通1次を課す」と重複しているもので外数である。

(2) 第2次募集

区 分	実施大学・学部数	募集人員	入学志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国立大学	大学 学部 (35) (55) 30 46	人 (2,089) 1,553	人 (12,180) 14,161	人 (11,126) 13,532	人 (2,838) 2,839	人 (2,346) 2,183
	定員留保	(5) (6) 9 12	(62) 414	(415) 4,686	(399) 4,614	(76) 593
	欠員補充	(36) (59) 34 54	(2,151) 1,967	(12,595) 18,847	(11,525) 18,146	(2,914) 3,432
公立大学	定員留保	(1) (2) 1 1	(100) 60	(651) 693	(651) 688	(120) 61
	欠員補充	(1) (1) — —	(30) —	(289) —	(185) —	(37) —
私立大学 (産業医科)	定員留保	(37) (58) 31 47	(2,219) 1,613	(13,120) 14,854	(11,962) 14,220	(2,995) 2,900
	欠員補充	(5) (6) 9 12	(62) 414	(415) 4,686	(399) 4,614	(76) 593
	計	(38) (62) 35 55	(2,281) 2,027	(13,535) 19,540	(12,361) 18,834	(3,071) 3,493

(注) 1. () 書きは前年度を示す。
2. 実施大学数及び学部数について、「定員一部留保によるもの」と「欠員補充によるもの」との両方に重複しているものが次のとおりある。
昭和61年度：国立大学 4大学《福井、鳥根、長崎、鹿児島》 2学部《鳥根(理)、鹿児島(理)》
昭和62年度：国立大学 5大学《山形、宇都宮、岡山、愛媛、高知》 4学部《宇都宮(工)、愛媛(工)、高知(人文、農)》
3. 国立大学の欠員補充第2次募集において募集人員を若干名としているものが3学科あるがこれについては除いて算出した。

(3) 帰国子女の特別入試

区 分	実施大学・学部数	入学志願者数	合格者数	入学者数
国立大学	大学 学部 (32) (74) 39 96	人 (341) 546	人 (114) 178	人 (86) 131
	公立大学	(6) (12) 8 22	(25) 50	(12) 21
合 計	(38) (86) 47 118	(366) 596	(126) 199	(92) 142

(注) () 書きは前年度を示す。

(4) 社会人の特別入試

区 分	実施大学・学部数	入学志願者数	合格者数	入学者数
国立大学	大学 学部 (14) (15)	(297)	(168)	(148)
	15 18	333	201	183
公立大学	(3) (3)	(146)	(49)	(44)
	4 4	231	62	51
合 計	(17) (18)	(443)	(217)	(192)
	19 22	564	263	234

(5) 2段階選抜 (注) ()書きは前年度を示す。

区 分	実施予告大学・学部数		実施大学・学部数		入学定員		入学志願者数		倍 率	第 1 段階選抜	
					A	B	B/A	合 格 者 数		不 合 格 者 数	
国立大学	大学	学部	大学	学部	人	人	倍	人	人		
	(2 5)	(7 5)	(7)	(1 8)	(4,858)	(15,807)	(3.3)	(13,999)	(1,808)		
	5 8	1 9 4	4 3	1 2 4	30,985	207,673	6.7	138,231	89,442		
公立大学	(1 2)	(2 5)	(5)	(5)	(1,045)	(13,555)	(13.0)	(9,548)	(4,007)		
	2 1	4 0	1 6	3 0	3,898	58,975	15.4	29,796	30,179		
私立大学 (産業医科)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	(3 7)	(1 0 0)	(1 2)	(2 3)	(5,903)	(29,362)	(5.0)	(23,547)	(5,815)		
	8 0	2 3 5	5 9	1 5 4	34,863	267,648	7.7	168,027	99,621		

(注) ()書きは前年度を示す。

(参考) 出願校の全てが不合格となった者 30,701人 (内訳)

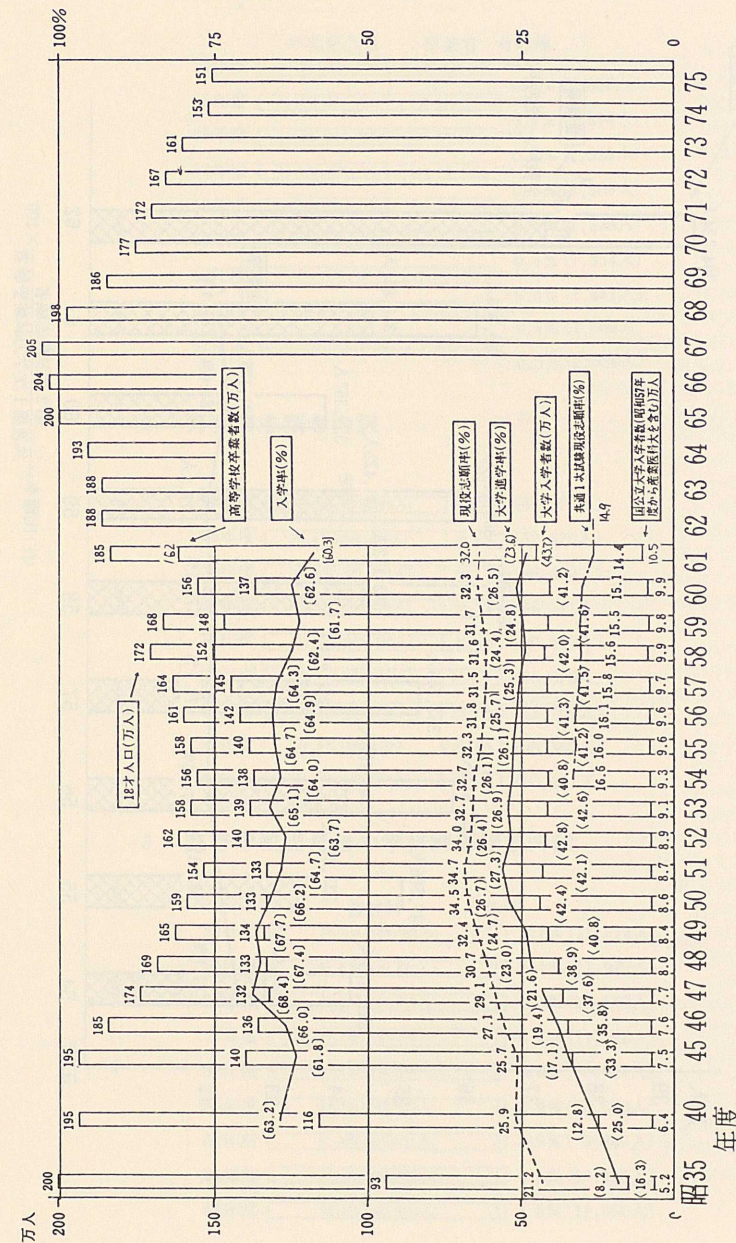
- 1校不合格 17,304人
- 2校不合格 12,527人
- 3校不合格 870人

(6) 入学手続等の状況

区 分	入学定員 A	当初合格者数 B	Bのうち 手続完了者数 C	当初合格者手 続後の過欠 員数 (C-A)	追加合格者数 D	Dのうち 手続完了者数 E	第2次募集 合格者数 F	Fのうち 手続完了者数 G	合格者の 総数 (B +D +F)	手続完了者の 総数 (C+E +G)	入学者の過 欠員数 (H-A)
国立大学	95,268	124,332	85,608	△ 3,658	11,881	10,121	3,432	2,718	140,245	98,445	3,179
公立大学	11,319	20,415	11,304	△15	1,374	1,093	81	40	21,850	12,437	1,118
私立大学 (産業医科)	100	120	96	△ 4	6	6	-	-	126	102	2
合 計	106,685	145,467	97,008	△ 9,677	13,261	11,220	3,493	2,758	162,221	110,984	4,289

(注) 1. 「当初合格者数」は、定員一部留保・欠員補充第2次募集以外の選抜に係る当初合格者の数である。
2. 「手続完了者数」は、入学手続完了者数から入学手続後に入学を辞退した者を除いたものである。

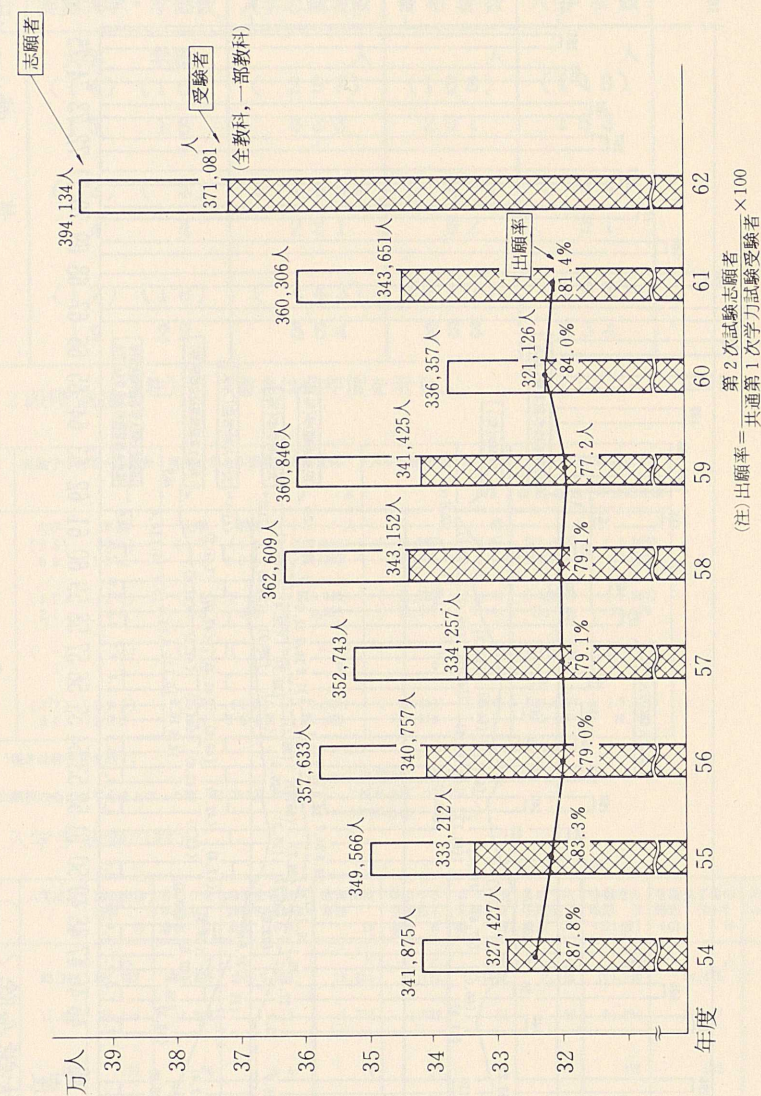
大学入学状況の推移



(短期大学を除く。)

(注) 入学率 = $\frac{\text{大学入学者数}}{\text{志願者総数}}$

共通第1次学力試験志願者・受験者等の推移



1 出願資格別志願者内訳

	卒業見入者	卒業者	その他
54年度	67.0% (228,987人)	32.6% (111,526人)	0.4% (1,362人)
55年度	64.2% (224,314人)	35.4% (123,896人)	0.4% (1,356人)
56年度	64.2% (229,825人)	35.4% (126,473人)	0.4% (1,335人)
57年度	64.8% (228,778人)	34.8% (122,656人)	0.4% (1,309人)
58年度	65.1% (236,273人)	34.5% (125,000人)	0.4% (1,336人)
59年度	63.5% (229,100人)	36.1% (130,392人)	0.4% (1,354人)
60年度	61.6% (207,035人)	38.0% (127,881人)	0.4% (1,441人)
61年度	64.8% (233,413人)	34.8% (125,384人)	0.4% (1,509人)
62年度	62.7% (246,957人)	36.8% (145,153人)	0.5% (2,024人)

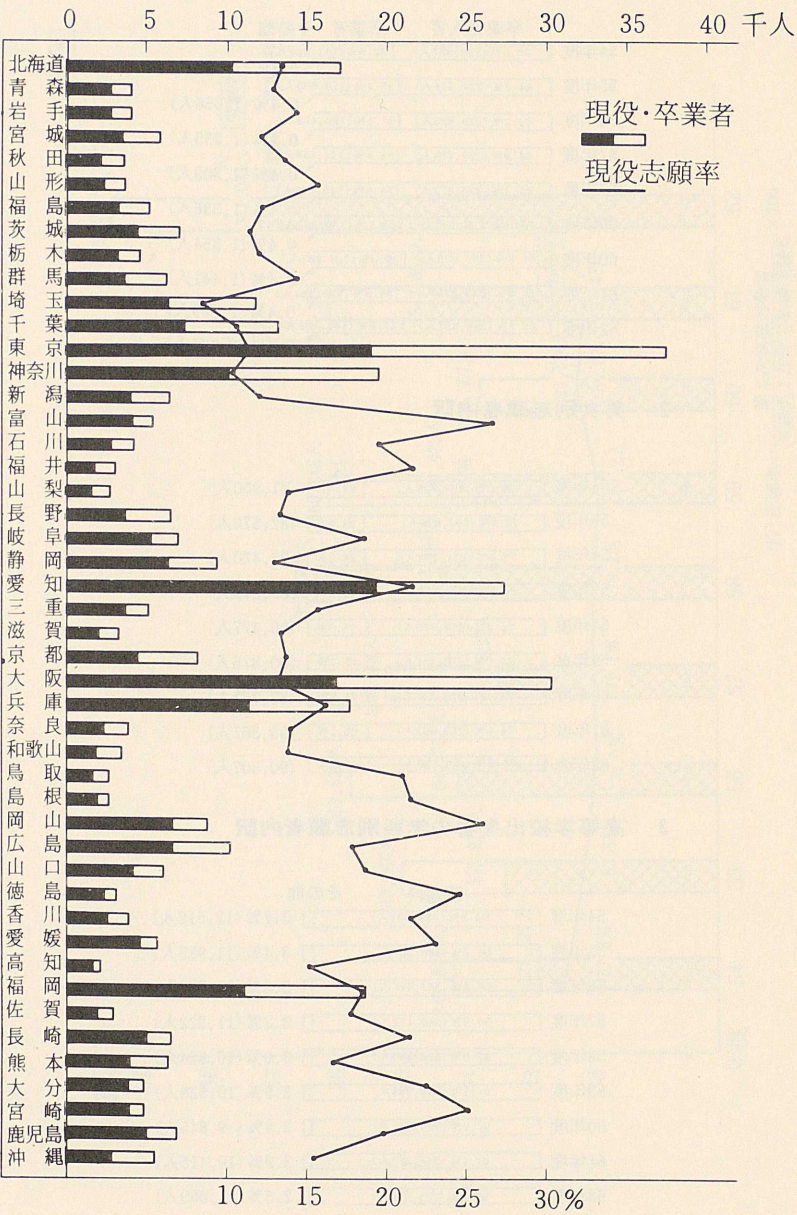
2 男女別志願者内訳

	男	女
54年度	76.0% (259,925人)	24.0% (81,950人)
55年度	76.4% (266,896人)	23.6% (82,670人)
56年度	75.8% (271,213人)	24.2% (86,420人)
57年度	75.5% (266,471人)	24.5% (86,272人)
58年度	74.8% (269,970人)	25.0% (90,477人)
59年度	75.0% (272,132人)	25.2% (90,876人)
60年度	75.1% (252,600人)	24.9% (83,757人)
61年度	74.9% (269,999人)	25.1% (90,307人)
62年度	74.9% (295,027人)	25.1% (90,307人)

3 高等学校出身者の学科別志願者内訳

	普通科	その他
54年度	96.3% (328,001人)	3.7% (12,512人)
55年度	96.6% (336,281人)	3.4% (11,929人)
56年度	96.7% (344,516人)	3.3% (11,782人)
57年度	96.8% (340,112人)	3.2% (11,322人)
58年度	97.0% (350,349人)	3.0% (10,924人)
59年度	97.1% (348,964人)	2.9% (10,528人)
60年度	97.1% (325,071人)	2.9% (9,845人)
61年度	97.1% (348,382人)	2.9% (10,415人)
62年度	97.2% (381,060人)	2.8% (11,050人)

4 出身高等学校別（都道府県別）志願者・現役志願率（昭和62年度）



5 共通1次試験に出願のあった高等学校数

年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度
出願高校	3,923校	3,955校	3,996校	4,038校	4,102校	4,054校

年度	60年度	61年度	62年度
出願高校	3,941校	4,113校	4,217校

6 身体に障害のある者で特別措置が講じられた人数

区 分		昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
対 象 者 合 計		143 [△]	135 [△]	166 [△]	186 [△]	188 [△]	192 [△]	226(160) [△]	247(188) [△]	266(201) [△]
障害の種類	視 覚 障 害	53	45	43	36	54	42	32(28)	36(28)	39(39)
	聴 覚 障 害	49	44	55	68	69	70	57(55)	55(55)	64(63)
	肢 体 不 自 由 等	41	46	68	82	65	80	137(77)	156(105)	163(99)
(内 訳)										
受験の際に取った措置(延数)	点字問題を点字で解答	9 [△]	10 [△]	12 [△]	8 [△]	10 [△]	8 [△]	11(11) [△]	12(12) [△]	13(13) [△]
	拡大文字問題の準備	—	—	—	—	23	14(11)	11(10)	13(13)	13(13)
	一般問題を文字で解答	14	10	10	13	12	15	11(8)	7(7)	15(15)
	照明器具の準備	1	8	3	6	14	7	11(10)	2(2)	3(3)
	窓側の明るい席を指定	27	22	14	16	27	21	12(11)	9(9)	13(13)
	拡大鏡等の持参使用	25	17	22	19	30	25	16(13)	10(10)	21(21)
	手話通訳者の付与	3	2	4	1	3	4	3(3)	—(—)	—(—)
	座席を前列に指定	28	26	33	40	43	52	38(38)	39(39)	44(44)
	補聴器の持参使用	39	33	45	58	61	59	50(48)	50(50)	60(59)
	文書による伝達	—	—	—	—	—	—	—(—)	—(—)	35(35)
肢体不自由・病弱等	チェック解答	—	—	—	—	—	—	33(28)	40(36)	31(24)
	一般問題を文字で解答	9	15	24	20	15	14	—(—)	—(—)	—(—)
	別室を設定	10	14	16	27	14	27	62(35)	68(44)	49(28)
	特製机の使用	3	1	5	9	7	11	15(12)	23(22)	17(17)
	車椅子等の持参使用	24	14	20	32	21	29	28(26)	37(34)	33(27)
	松葉杖の持参使用	—	—	—	—	—	—	29(15)	37(23)	53(33)
	洋式トイレに近接する試験室に指定	—	—	—	—	—	—	28(25)	45(40)	40(35)
	タイプライターの持参使用	—	—	—	—	—	1	—(—)	—(—)	—(—)
	介助者の付与	—	—	13	16	11	2	6(6)	8(7)	5(5)
	試験室を一階に設定	36	41	34	51	39	54	43(37)	73(62)	61(50)
そ の 他		—	—	42	67	52	61	88(54)	96(61)	93(58)

(注) ()内は、出願受付時の人数を示す。

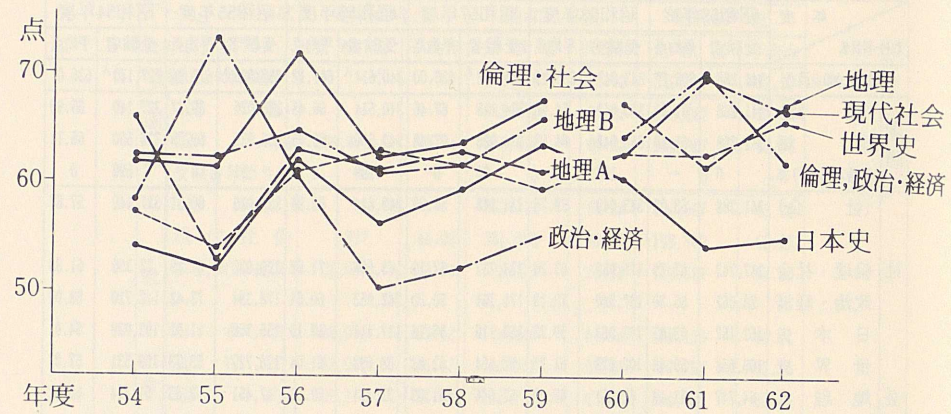
共通第1次学力試験 受験者・平均点の推移（本試験）

年 度 教科・科目名		昭和62年度		昭和61年度		昭和60年度	
		受 験 者	平均点	受 験 者	平均点	受 験 者	平均点
全教科(1,000点満点)		— ^人	—	343,518 ^人	622.52	320,987 ^人	627.03
国 語	(国 語)	—	—	343,518	60.23	320,987	69.06
	国 語	369,601	58.74	343,518	60.23	320,987	69.06
	受験番号誤り等	0	—	0	—	0	—
社 会	(社 会)	—	—	343,518	64.24	320,987	63.20
	現 代 社 会	917	66.02	301,908	69.69	198,980	62.22
	倫理、政治・経済	36,050	61.34	38,179	70.24	110,587	64.35
	日 本 史	128,098	55.52	144,146	54.34	138,129	60.61
	世 界 史	87,930	65.47	89,952	62.45	87,758	62.55
	地 理	109,161	67.04	112,704	61.82	106,436	67.78
	受験番号誤り等	391	0	147	0	84	0
数 学	(数 学)	—	—	343,518	61.72	320,987	58.11
	数学Ⅰ、数学Ⅱ	357,506	68.73	343,037	61.74	320,657	58.13
	数学Ⅰ、工業数理	88	40.80	84	38.09	84	28.80
	数学Ⅰ、簿記会計Ⅰ・Ⅱ	374	47.86	387	46.99	238	42.05
	数 学 一 般	—	—	10	25.30	8	27.25
	受験番号誤り等	0	—	0	—	0	—
理 科	(理 科)	—	—	343,518	62.47	320,987	64.03
	理 科 Ⅰ	588	34.31	312,149	59.48	203,381	66.08
	物 理	108,115	69.59	108,057	71.69	114,824	65.56
	化 学	115,325	55.93	127,397	62.46	165,587	61.84
	生 物	111,530	61.99	112,598	62.73	118,709	65.55
	地 学	20,526	58.98	26,543	59.94	39,272	53.77
	基礎理科	—	—	17	45.03	43	42.08
外 国 語	受験番号誤り等	140	0	258	0	115	0
	(外 国 語)	—	—	343,518	62.58	320,987	59.10
	英 語	368,493	64.30	343,124	62.58	320,600	59.10
	ド イ ツ 語	224	57.17	254	61.84	245	61.94
	フ ラ ン ス 語	181	56.45	140	52.59	142	64.92
	受験番号誤り等	0	—	0	—	0	—

(注) 1 受験者は、昭和62年度については科目別の受験者数。昭和61年度以前については5教科7科目のすべてを受験した受験者数。
2 各教科の平均点は、100点満点に換算した点数。

年 度 教科・科目名		昭和59年度		昭和58年度		昭和57年度		昭和56年度		昭和55年度		昭和54年度	
		受 験 者	平均点	受 験 者	平均点	受 験 者	平均点	受 験 者	平均点	受 験 者	平均点	受 験 者	平均点
全教科(1,000点満点)		341,288 ^人	608.77	343,049 ^人	636.10	334,118 ^人	620.00	340,614 ^人	607.12	333,026 ^人	617.36	327,140 ^人	636.07
国 語	(国 語)	341,288	61.80	343,049	64.96	334,118	67.46	340,614	66.43	333,026	69.37	327,140	65.99
	国 語	341,288	61.80	342,942	64.98	334,028	67.48	340,506	66.45	332,935	69.39	326,550	66.11
	受験番号誤り等	0	—	107	0	90	0	108	0	91	0	590	0
社 会	(社 会)	341,288	63.23	343,049	59.74	334,118	57.63	340,614	63.98	333,026	60.31	327,140	57.87
	倫理・社会	217,743	67.89	175,969	63.26	134,737	62.19	165,668	71.88	120,039	61.29	72,350	61.83
	政治・経済	88,062	55.30	137,586	52.19	171,761	50.20	242,053	60.64	178,394	73.42	142,710	58.09
	日 本 史	152,157	63.67	153,563	59.23	152,116	56.18	117,116	62.10	155,368	51.92	192,039	54.01
	世 界 史	105,658	59.48	102,679	61.75	98,654	62.83	88,633	61.04	128,729	53.73	159,531	57.21
	地 理 A	64,747	61.12	62,351	62.98	57,646	61.08	32,491	62.81	47,451	52.63	51,714	65.62
	地 理 B	54,117	66.11	53,845	61.58	53,212	60.96	35,169	64.73	35,925	62.08	35,494	62.18
数 学	受験番号誤り等	92	0	105	0	110	0	98	0	146	0	442	0
	(数 学)	341,288	54.15	343,049	69.63	334,118	60.45	340,614	61.67	333,026	73.19	327,140	75.81
	数 学 Ⅰ	341,270	54.16	342,762	69.69	333,852	60.50	340,317	61.72	332,766	73.25	326,477	75.96
	数 学 一 般	18	30.83	17	35.44	22	32.27	18	18.83	28	25.63	54	29.82
	受験番号誤り等	0	—	270	0	244	0	279	0	232	0	609	0
	(理 科)	341,288	68.46	343,049	64.42	334,118	66.90	340,614	57.88	333,026	58.93	327,140	56.02
	物 理 Ⅰ	164,913	69.39	152,358	66.67	142,728	66.09	164,844	51.20	178,844	55.17	184,568	59.87
理 科	化 学 Ⅰ	270,457	70.73	255,557	68.99	239,397	69.49	256,613	56.64	259,056	56.82	265,323	50.58
	生 物 Ⅰ	174,151	63.93	185,698	60.57	187,294	65.45	180,421	63.36	163,090	65.33	153,742	60.96
	地 学 Ⅰ	72,821	68.91	92,193	55.96	98,527	64.68	78,943	63.55	64,582	61.93	49,822	56.12
	基礎理科	87	47.28	85	38.33	92	36.18	115	36.81	107	31.11	159	32.47
	受験番号誤り等	60	0	122	0	106	0	177	0	266	0	507	0
	(外 国 語)	341,288	56.73	343,049	59.28	334,118	57.54	340,614	53.59	333,026	46.90	327,140	62.35
	外 英 語 B	338,278	56.88	339,652	59.48	330,422	57.76	336,362	53.82	328,538	47.09	321,893	62.75
外 国 語	英 語 A	2,153	42.35	2,582	40.50	2,734	40.00	3,222	35.83	3,467	33.34	4,031	42.27
	ド イ ツ 語	281	56.90	305	54.33	346	52.44	424	51.03	331	56.28	303	60.97
	フ ラ ン ス 語	208	53.96	177	64.20	235	56.45	234	56.23	222	51.30	192	58.33
	受験番号誤り等	368	0	333	0	381	0	372	0	468	0	721	0

1 「社会」の科目別平均点の推移



2 「理科」の科目別平均点の推移

